

## 香川大学で公開講座を実施

(ブランディング)

香川大学地域マネジメント研究科と連携し、地域における観光人材を育成することを目的に、観光に関する市民公開講座「地域活性化と観光創造」を実施しました。

昨年度に引き続き、対面とオンラインのハイブリッドで実施し、四国内の方のみならず、北海道から福岡県まで四国外の方々にも聴講していただきました。

開催日 (18時20分～ 19時50分)	講 師 《下段は講義テーマ》	受講者数
12月7日	高知県観光振興部観光政策課 課長 鈴木 康正 様 《「高知県の観光振興策」～持続ある地域の発展を目指して～》	29人
12月21日	大歩危・祖谷いってみる会 会長 植田 佳宏 様 《「世界に通用する観光地域づくり」～大歩危・祖谷温泉郷の挑戦～》	29人
1月11日	株式会社しまの会社 代表取締役 村上 律子 様 《弓削島の島ツーリズム》	42人
1月18日	公益財団法人福武財団 アートマネジメント部門 但馬 智子 様 《直島から瀬戸内地域へひろがる文化観光》	28人
1月25日	丸亀市産業文化部産業観光課 観光担当副主任 宮竹 祐輝 様 《丸亀市の持続可能な観光地域づくり》	43人



## 2023年度 四国ツーリズム創造機構 第3回意見交換会を実施

(ブランディング)

1月24日（水）、協賛会員・顧問、愛媛県内の賛助会員の皆さまとの意見交換会を松山市で開催しました。

意見交換会では、冒頭、桑村本部長からの挨拶の後、当機構が今年度取り組んでいる、大阪・関西万博に向けた取り組み、サステナブルツーリズム、四国観光・旅アプリ「しこくり」、アドベンチャートラベルなどのインバウンド事業などについて、進捗状況を説明しました。その後、会員様との意見交換を行い、また、ご出席いただきました四国4県の方に、各県における現状や今後の取り組みなどについて、ご説明いただきました。

会議終盤には、当機構が今年度事業で制作した、アドベンチャートラベルの魅力を発信する動画「DISCOVER THE WONDERS OF SHIKOKU ～WHERE YOU CAN FIND YOUR TRUE SELF～」をご覧いただきました。

その後、交流会も開催し、四国の観光振興に向けて、関係を深める場となりました。



<意見交換会の様子>

(実施日) 2024年1月24日(水)  
(実施場所) 道後プリンスホテル(松山市)  
(顧問・会員参加者) 意見交換会: 48名、交流会: 40名  
(機構参加者) 意見交換会: 桑村本部長(ほか7名)  
交流会: 半井代表理事(ほか8名)



<交流会の様子>

## 台湾サステナブルツーリズム協会の視察を受け入れ

(ブランディング)

1月30日(火)、四国「持続可能な観光」推進ネットワークの活動の一環として、台湾サステナブルツーリズム協会をはじめとする視察団の受け入れを行いました。

台湾サステナブルツーリズム協会は台湾において持続可能な観光の推進を牽引している団体であり、Green Destinations認証では東北角及び宜蘭国家風景区がゴールド認証、雲嘉南国家風景区がブロンズ認証をされるなど、先進的な取り組みを行っております。同協会ではこれまで視察先として欧州の先進地域を訪問していましたが、2023年3月に「The Green Destinations Story Awards ITB Berlin」にて大洲市が「Culture & Tradition(文化・伝統保全)」部門で世界1位を受賞したことや、2023年版「世界持続可能な観光地Top100(以下「GDTOP100」)」に四国から3つの地域が選ばれたことから、今回は視察先として四国を選定しました。

今回の視察では、GDTOP100のグッドプラクティスストーリーに選定されたエリアへの現地視察のほか、食や伝統工芸といった文化コンテンツを体験いただきました。当機構は丸亀市の視察の一部に同行し、四国での持続可能な観光推進についての取り組みや同協会の台湾での取り組みについて情報交換を行いました。

今後も自治体やDMOと連携しながら、四国における持続可能な観光の推進に取り組んでまいります。



<台湾視察団との意見交換の様子>

(受入日) 2024年1月29日(月)～2月1日(木)

(視察受入先) 大洲市、丸亀市、三好市

(視察団体) 台湾サステナブルツーリズム協会 陳理事長

深耕文化工作坊 王執行長

大慶旅運社 李CEO

中国旅行者 林副社長

島島価値創造合同会社 陳代表社員

(機構出席者) 桑村本部長、坂本マネジャー(丸亀市での意見交換)



<丸亀市のプレゼンの様子>

## 「観光連携ブロック会議」にオブザーバーとして参加

(ブランディング)

1月30日(火)、四国運輸局の主催で観光連携ブロック会議が開催され、当機構はオブザーバーとして参加しました。

会議では、四国運輸局から観光関係の支援メニュー及び津野町、牟岐町で行っている直轄事業の説明の後、四国4県から観光関係のベスト施策の紹介、課題の共有がありました。課題としては宿泊施設のリネンや清掃業者の人材不足や県庁所在地以外への誘客等が共有されました。

今後も機会をとらえて各関係機関と課題を共有しながら、四国への誘客促進に取り組んでまいります。

(開催日) 2024年1月30日(火)  
(開催場所) 高松サンプール合同庁舎南館3階海技試験場(高松市)  
(参加者・オブザーバー) 四国運輸局、四国4県、  
四国内DMOから計13名  
(機構参加者) 桑村本部長、中村マネジャー、佐伯マネジャー、  
大上マネジャー



## Leave No Traceトレーナーコース研修を視察

(マーケティング)

1月16日(火)、愛媛県総合運動公園で実施された「Leave No Traceトレーナーコース研修」を視察しました。当研修は、愛媛県と愛媛県国際観光テーマ地区推進協議会の主催で、サステナブルツーリズム関連研修の一環として実施されました。

「Leave No Trace」とは、1970年代にアメリカで生まれた、環境配慮のテクニックが詰まった環境倫理プログラムです。ダメージを残さずに自然を楽しむための7つの原則を基にしており、自然と接する際のテクニックを誰にでもわかりやすく実践できると、現在90を超える国で広がりを見せています。

今回の研修は、ガイド等の人材育成を図るために実施されたもので、四国内のガイドや観光関連事業者が参加しました。研修では、講師による説明やグループディスカッションの他、参加者自身が講師となり、他の参加者に対し「Leave No Trace」の考え方を伝えるティーチングの研修等が実施されました。

今回の見学で得た知見を今後の事業展開に活かし、四国エリアにおけるガイド育成を推進してまいります。



(開催日) 2024年1月16日(火)  
(開催場所) 愛媛県総合運動公園(松山市)  
(講師) Leave No Trace Japan 代表理事  
株式会社backcountry classroom CEO 岡村 泰斗氏  
(参加者数) 21名  
(機構参加者) 桑村本部長、松本チームマネジャー、大上マネジャー



## イギリスでの旅行会社セールスを実施

(マーケティング)

1月22日(月)～25日(木)、イギリスでの旅行会社セールスを実施しました。今回のセールスは、地域連携DMOのそのの郷、三好市、大歩危・祖谷itterみる会と当機構の4者が共同で実施しました。

セールスでは、現地の旅行会社3社及びJALロンドン支店、HANKYU TRAVEL、10月から当機構の欧州レップを委託しているMiki Travelを訪問し、四国全体やにし阿波エリアのプロモーションを行った他、四国への送客状況やイギリス人から人気の高い観光コンテンツ等についてのお話を伺いました。

また、セールスとあわせて、JNTOロンドン事務所及びJAPAN HOUSE LONDONを訪問し、職員の皆さまとの意見交換を実施しました。意見交換では、イギリス市場におけるインバウンドの現状についての情報共有や、プロモーションについてアドバイスをいただきました。

今後も関係団体と連携しながら、四国へのインバウンド誘客に努めてまいります。

(実施日) 2024年 1月22日 (月) ~25日 (木)  
(実施場所) イギリス (ロンドン、ブリストル)  
(訪問先) JAL ロンドン支店、HANKYU TRAVEL、Miki Travel、  
Japan Experience、Audley Travel、  
Inside Japan Tours、  
JNTOロンドン事務所、JAPAN HOUSE LONDON  
(参加者) そらの郷 2名、三好市 1名、  
大歩危・祖谷いってみる会 1名  
(機構参加者) 大上マネジャー



タイ国際旅行フェア2024（通称TITF2024）参加

（マーケティング）

1月24日（水）～28日（日）、タイ・バンコクで開催されたタイ国際旅行フェア2024（通称TITF）に参加しました。24日（水）はビジネス商談会に参加、25日（木）～28日（日）は四国4県及びJR四国と共同で四国ブースを出展しました。今回は参加の報告と、その後のフォローアップ状況について、記載させていただきます。

【ビジネス商談会の概要】

訪日旅行取り扱い実績があるタイ旅行会社20社と商談会を実施。  
(開催日) 2024年 1月24日 (水)  
(機構参加者) 清水CMO  
(商談先)

<TITF2024ロゴ>



<会場外観>



NO.	時間	形態	旅行会社名
1	9:20	ホールセラー	DOSO TRAVEL
2	9:30	FIT特化	KTC World Travel Service
3	飛び込み	ホールセラー	クオリティエクスプレス
4	9:50	ホールセラー	Thai Tiao Nok Premium
5	飛び込み	リテラー（インセンティブは自社販売）	mike teamツアー & CEO19
6	飛び込み	インセンティブメイン自社販売	joy to yhe world
7	11:00	プライベートツアー造成 & 自社販売	Next Voyage
8	11:20	ホールセラー	JUBILEE TRAVEL
9	-	FIT（オーダーメイドツアー）	Paradise Inter Tour
10	11:40	インセンティブメイン自社販売	Boss Holiday
11	11:50	リテラー	SWEETLAND TRAVEL AND TOUR
12	13:40	リテラー	MARWIN TRAVEL
13	14:00	プライベートツアー造成 & 自社販売	Roongroj Tour Travel Center
14	飛び込み	FITとリテラー	Lil lunar services
15	飛び込み	リテラー	Grand together
16	飛び込み	リテラー	AMEN TRAVEL AND TOUR SCJ GROUP
17	15:20	プライベートツアー造成 & 自社販売	World Surprise Travel
18	15:50	プライベートツアー造成 & 自社販売	ACCORD TRAVEL SERVICE
19	16:00	リテラー（インセンティブは自社販売）	TT Travel Agency
20	飛び込み	リテラー	VSOK service

## 【ビジネス商談会要約】

### 1. 四国への関心

- ・四国への関心は高く、リピーターの新しいデスティネーションとして注目。
- ・一方、まだ四国に送客したことのない旅行会社も多い。

### 2. 四国への旅行ニーズ

- ・自然体験、文化体験、グルメなどが人気。
- ・企業の報奨旅行やプライベートツアーのニーズが高い。
- ・大阪や京都などの都市圏と組み合わせた四国周遊ツアーが求められている。

### 3. 具体的な要望

- ・買い物ができるショッピングモールを知りたい。
- ・果物狩りができる観光農園のリストが欲しい。
- ・宿泊施設リストと飲食店リストが欲しい。
- ・映える写真スポットとその写真が撮れる時期を知りたい。
- ・四国各県の補助金に関する情報が知りたい。
- ・チャーター便に関する情報が知りたい。



<ビジネス商談会場の様子>



## 【ブース出展の概要】

四国ブースの出展に参加し、訪日旅行検討中のタイ人へ四国をPR。

(開催日) 2024年1月25日(木)～28日(日)

(出席者) 四国4県、JR四国

(機構参加者) 清水CMO



<四国ブースの様子>



多くの訪問者で  
四国ブースは大変盛り上がりました。



早くも2024年冬のツアーで  
四国を販売しているツアーも見られました。

## 【TITF2024後のフォローアップ】

ビジネス商談会とTITF会期中に名刺交換した旅行会社のメールアドレスに、メール配信サービスを活用し、メールマガジンを配信。

## 【目的】

ビジネス商談会で旅行会社から要望のあった四国の情報を提供し、旅行商品造成のきっかけ作りを目指すとともに、配信先と長期的な関係を構築すること。

## 【配信先】

タイ旅行会社：44アドレス

## 【配信内容】

- ・四国の媒体資料、交通手段、ホテル・飲食店リスト
- ・果物狩り情報、大型ショッピングモール情報、
- ・モデルコース、ランドオペレーター情報

<メルマガイメージ>

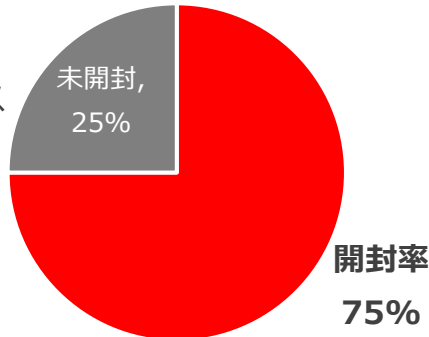
TOURISM  
SHIKOKU

## 【配信結果】

総送信数：44アドレス

開封数：33アドレス

開封率：75.0%



<メルマガ遷移先QRコード>



## 【考察】

- ・旅行会社がビジネス商談会で求めていた情報を提供したため、開封率は75.0%と高い結果となりました。
- ・旅行会社とのフェイス・トゥ・フェイスでのコミュニケーションが重要だと感じました。

## 新年挨拶訪問

(その他)

1月18日（木）、半井代表理事、桑村本部長、松本統括副本部長ほか3名で、当機構に職員を出向していただいている「株式会社JTB」、「全日本空輸株式会社」「日本航空株式会社」「株式会社日本旅行」のほか、観光庁及び日本政府観光局に、新年のご挨拶にお伺いました。

代表理事から、当機構の事業推進にご協力いただいているお礼や、大阪・関西万博に向けた事業展開、四国遍路の取り組みなどについて意見交換しました。

今後も情報交換を密に行い、引き続き関係団体と連携して四国への誘客促進に取り組んでまいります。

(訪問日) 2024年1月18日（木）

(訪問先/訪問者)

- ・日本航空株式会社 / 半井代表理事、桑村本部長、松本統括副本部長、松本チームマネジャー
- ・株式会社JTB / 半井代表理事、桑村本部長、松本統括副本部長
- ・ANAあきんど株式会社 / 半井代表理事、桑村本部長、松本統括副本部長、竹内チームマネジャー
- ・観光庁 / 半井代表理事、桑村本部長、松本統括副本部長
- ・日本政府観光局 / 半井代表理事、桑村本部長、松本統括副本部長、松本チームマネジャー
- ・株式会社日本旅行 / 半井代表理事、桑村本部長、松本統括副本部長、長谷部チームマネジャー



〈観光庁 高橋長官〉



〈日本政府観光局 中山理事他4名〉

## 「（一社）日本旅行業協会 中四国支部 新年賀詞交歓会」に参加

（その他）

1月19日（金）、（一社）日本旅行業協会の中四国支部が主催する新年賀詞交歓会が開催され、中国、四国地域の観光業界から123名が出席しました。

冒頭には、出席者全員にて、能登半島地震にて亡くなられた方のご冥福を祈り、黙とうが行われました。また、時永支部長（（株）日本旅行中国広域営業部 中国・四国エリア代表）からは、北陸における観光復興が始まれば、中四国エリアからも支援していこうとのお話をいただきました。

来賓を代表し、駐広島大韓民国総領事館の李福総領事からは、同じくお悔やみの言葉と、韓日双方の交流の推進継続をしていきたい旨の話がありました。

その後、自治体や海外観光局、交通事業者、旅行会社からの出席者と活発な意見交換が行われました。

（開催日）2024年1月19日（金）

（開催場所）ANAクラウンプラザホテル広島（広島市）

（機構参加者）桑村本部長



## 「しまなみアートミュージアムツアー」にモニター参加

（その他）

1月25日（木）、26日（金）、今治市交流振興局文化振興課が企画した「しまなみアートミュージアムツアー」にモニター参加しました。当ツアーは、しまなみアートミュージアムを中心とする今治の文化・芸術の魅力の発掘・発信を図ることを目的に実施されました。

ツアーには、旅行会社、DMO、観光関連事業者が参加し、岩田健 母と子のミュージアム、伊東豊雄建築ミュージアム、ところミュージアム、大三島美術館、上浦歴史民俗資料館、村上海賊ミュージアム、野間仁根バラのミュージアムを巡る「しまなみアートミュージアムデジタルスタンプラリー」を体験しました。この他にも大山祇神社の宝物館、今治城、亀老山展望公園（隈研吾氏による設計）などの文化・歴史施設なども視察しました。引き続き、関係機関と連携しながら、四国への誘客促進に取り組んでまいります。

（開催日）2024年1月25日（木）～1月26日（金）

（開催場所）今治市

（機構参加者）松本チームマネジャー、竹内チームマネジャー



## 「四国家サポーターズクラブ 2023年度総会」に参加

（その他）

1月29日（月）、「四国家サポーターズクラブ」（以下「四国家S C」）の2023年度総会が高松市で開催されました。

四国家S Cは、四国の地域経済の発展に貢献するため、四国の地域振興・観光振興に志を持つ企業や団体等が集い、協働して賑わいを創出することで、四国地域の活性化に取り組もうとの趣旨で24社で活動がスタートし、現在は112社の企業・団体が加入しております。名称には「四国が一つの大きな家族になれば」という思いが込められています。

総会では、四国家SC共同代表である四国電力（株）の佐伯取締役会長、四国旅客鉄道（株）の半井取締役会長、日本郵便の内田四国支社長からの挨拶があり、その後、同クラブのプロジェクト報告として、四国家のお宝キッズや丸亀にぎわいプロジェクト、四国のお祭りWEBカレンダー、一日一斉おもてなし遍路道ウォークなどの活動について紹介がありました。

また、Shikokuブランド（株）の香西ブランディングディレクターから、「ここを動かす 最強の地域ブランディング」と題した講演があり、観光ブランディング戦略として観光地への明確なイメージを持ってもらうためのノウハウなどについて、実例を交えながらアドバイスいただきました。

（開催日）2024年1月29日（月）

（開催場所）JRホテルクレメント高松（高松市）

（機構参加者）桑村本部長、松本統括副本部長、  
神野副本部長、清水CMO、別宮マネジャー



## 「小豆島観光ビジョンセレモニー」へ出席

（その他）

1月30日（火）、一般社団法人小豆島観光協会が開催した「小豆島観光ビジョンセレモニー」に出席しました。

これまで、土庄町と小豆島町に複数あった観光団体を、昨年3月に小豆島観光協会に統合し、今年度に入って小豆島の観光ビジョンを策定し、そのお披露目の場となりました。

観光ビジョンのキャッチコピーは、「船旅・島旅・小豆島～訪れるたび、深まる島～」と題し、「持続可能な島づくり」をミッションに、「持続できる島」をビジョンとして、10の基本戦略やその基本計画に基づいたアクションプランが発表されました。

その後、基調講演として、（株）リクルートじゃらんリサーチセンターの沢登センター長が登壇し、「地域の未来に向けた、持続可能な観光戦略について」の講演や、ビジョン策定に携わった方々によるパネルディスカッションが行われました。

（開催日）2024年1月30日（火）

（開催場所）国民宿舎 小豆島 ふるさと交流センター（小豆島町）

（機構参加者）松本統括副本部長



〈観光ビジョン発表〉



〈パネルディスカッションの様子〉

## 少し遅くなりましたが、新メンバーを紹介します。

（その他）



別宮マネジャー  
（マーケティングチーム）

10月よりJR四国から出向しております、別宮と申します。  
四国の魅力を多くの方々に知っていただき、訪れていただけるように、  
精一杯努めてまいります。  
ご指導のほどよろしくお願いいたします。

## 代表理事の主な動静

- 1月5日(金) 定例会議・推進会議(当機構の会議)
- 18日(木) 新年挨拶訪問
- 22日(月) 定例会議・推進会議(当機構の会議)
- 24日(水) 第3回意見交換会・交流会

## 後援・協賛等

事業名	主催	期間	備考(公式サイト等)
ミュージカル 「坊ちゃん劇場版KANO」	坊ちゃん劇場	2023年4月1日(土) ~2024年3月 予定	<a href="https://www.botchan.co.jp/production.html">https://www.botchan.co.jp/production.html</a>
令和5年弘法大師御誕生1250年 1日で体験できる 「四国八十八ヶ所霊場お砂踏み」	(株)ビザビ 四国支社	2024年2月23日(金) ~25日(日)	<a href="https://www.aeon.jp/sc/tsuchiura/event/event_e27345_as.html">https://www.aeon.jp/sc/tsuchiura/event/event_e27345_as.html</a>
土佐の「おきゃく」2024	土佐の「おきゃく」2024推進 会議	2024年3月2日(土) ~10日(日)	<a href="https://tosa-okyaku.com/">https://tosa-okyaku.com/</a>

## 2月以降の主な予定表

区分	2月	3月
マーケ ティング	<div> <div>ANA誘遊四国キャンペーン2023 (9月~3月)</div> <div>→ 旅行会社セールス (2月26日~3月1日/東京都)</div> <div>● サイクルモードライド大阪2024 (3月2日、3日/大阪市)</div> </div>	
ブラン ディング	<div> <div>● 四国持続可能な観光推進ネットワーク 第6回会議 (2月14日/高知市)</div> <div>● 四国地区経済同友会意見交換会 (2月19日/高松市)</div> </div>	<div> <div>● 4DMO会議 (3月8日/広島市)</div> <div>● 理事会・社員総会 (3月25日/高松市)</div> </div>

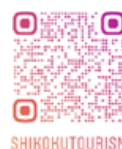
(一社) 四国ツーリズム創造機構

事業推進本部 ブランディングチーム 神野、大上

TEL : 087-813-0431 FAX : 087-813-0312

Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>

Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/?hl=ja>



SHIKOKUTOURISM